

2019年5月1日

消化器内科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 切除不能肝細胞癌への肝動注化学療法と分子標的治療薬における治療成績の比較検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 野村貴子 消化器・神経内科学 助教(学内講師)

(この研究は、久留米大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。)

[研究の目的]

肝細胞癌を持ち肝動注化学療法や分子標的治療薬の投与を行った患者さんに対して、予後や治療効果を調査することで肝細胞癌の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肝細胞癌の患者さんで、2009年1月1日から2019年3月31日の間に、消化器内科に通院・入院された方。

○利用する検体・診療情報

患者の年齢、性別、発生部位、喫煙歴、治療法、検査結果(血液検査、画像検査)。

[外部への検体・診療情報の提供]

利用する本学所持の検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織へ提供します。

[研究組織]

名古屋大学 消化器内科 葛谷貞二

愛媛県立中央病院 消化器内科 平岡淳

順天堂大学 医学部画像診断治療学 永松洋明

イムス札幌消化器中央総合病院 肝臓病センター 葛西和博

八戸赤十字病院 消化器内科 小岡洋平

香川大学 医学部消化器神経内科学 野村貴子

香川労災病院 消化器内科 出口章広

九州がんセンター 消化器肝胆膵内科 杉本理恵

大阪医療センター 消化器内科 石原朗雄

前橋赤十字病院 消化器内科 新井弘隆

岩本内科医院 山口泰三

[研究代表者]

研究責任者：久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 助教 岩本 英希

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部消化器・神経内科学 担当医師 野村貴子

電話 087-891-2156 FAX 087-891-2158